

# 災害にも強い多文化共生地域づくり事業

【ホームページ】 <http://tsutamaru.or.jp>  
【ブログ】 [http://blog.canpan.info/tsutamaru/category\\_5/](http://blog.canpan.info/tsutamaru/category_5/)

NPO法人伊賀の伝丸  
平成24年7月 報告

## OTAともだちの会発足&夏祭りにむけてパステウ試作！！

2012年7月8日に小田町公民館にて、小田町住民自治協議会の方々10名、ブラジル人6名、伝丸スタッフ2名とで、多文化サークルについての会議を開きました。今後は、外国出身者を含む小田町住民の自主な活動として取り組むことが確認され、会長も選出されました。会の名称は「OTAともだちの会」に決定し、8月4日に開催される小田町夏祭りに、パステウ(ブラジル風揚げ餃子)のテントを出すことになりました！

7月22日にはパステウの試作会を開催！初めて見る・食べる方もたくさんいらっしゃり、みなさん熱心にブラジル人から作り方を学んでいました。また先日は小田町自治会長と伝丸スタッフで、地元企業へ夏祭りのチラシ配布のお願いをしに行きました。

当日は日本人とブラジル人が作るパステウがたくさんの人に食べてもらえ、国を超えた交流が深まる機会になってくれるといいね！と思っています。

※伝丸は、多言語で夏祭りのチラシ作成のお手伝いをしました。ポルトガル語、スペイン語、中国語、やさしい日本語です。小田町の方々自主的に小田在住外国人の方々に配布されます。



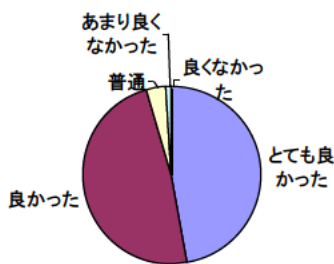
OTAともだちの会発足



パステウ試作

## シンポジウムアンケート結果

### 全体に関して



### 《シンポジウム アンケートより》

基調講演については全体の87%の方々が、またパネルディスカッションについては全体の76%の方がとても役立つ・役立つとの回答でした。総合的にみると全体の83%の方にとっても良かった・良かったとの評価をいただきました。

このシンポジウムをきっかけに、さまざまな立場の人が、「防災を切り口」として多文化共生のまちづくりの為にすべき事は何かについて考える好機になったと感じました。

### ■アンケート記述コメント抜粋■

●遠方から大切な話をたくさんしていただき、ありがたかったです。外国人の方々の震災当時のDVDも心に残っています。日頃の自治会での活動、職場での患者さんとの声掛けでも防災につながる話し合い、会話ができるよう意識して日々送りたいと思います。

●防災システムは平時から活用して、訓練しておかないと役に立たない事がよく理解できた。貴重な体験をしっかりと伝えていただきありがとうございます。確かな教訓として活用します。

●要援護者だけでなく、要支援者になりますという外国人の意見が力強く良かった。

●デジタル時代に基本に戻ってアナログで活動された事に共感します。

★詳しいアンケート結果につきましては、後日HPIにUPします！！

### 三重県情報提供HPに掲載

シンポジウムの様子、またインタビューなども合わせてDVD記録していただき、ポータルみえのサイトでビデオレポート(日本語・ポルトガル語・スペイン語・英語)をご覧になることができます！下記へアクセスしてください。

<http://mie.portalmie.com/ja/video-jp/oshirase/jishin-symposium>

### 今後の予定

8月4日 小田町夏祭り (OTAともだちの会 サポート)

8月9日 検討会 (シンポジウム反省会、アンケート結果報告、多言語キット、OTAともだちの会活動について)